

巨べら専用浮き - Mania Dobon GP HType [煽] 取扱説明書

この度は、巨べら専用浮き - Mania Dobon GP HType [煽] にご興味をお持ち頂き、誠に有難う御座います。Mania シリーズは、その名の通り「巨べら専用浮き」にて仕上げております。

又、使用する際に特別な技術等は必要無く、誰にでもご愛用頂ける様、設計して有ります。そしてこの「Mania シリーズ」を使い、皆様方の夢が叶う事を切に願っております。

以下に [Mania Dobon GP HType - 煽] の特徴を記載します。

- * S シリーズは「スモールタイプ」の略になります。
- * LT シリーズは「ライトタイプ」の略になります。(銘柄文字表記のみ)
- * HT シリーズは「ハードタイプ」の略になります。(銘柄文字表記のみ)
- * G シリーズは「グレートタイプ / トップ 2.3mm 径」の略になります。(銘柄文字印刷)
- * SG シリーズは「スーパーグレードタイプ / トップ 2.8mm 径」の略になります。(銘柄文字印刷)

補 足 : 同銘柄・同使用タイプにて [HT シリーズ / LT シリーズ] 表記をしております。

尚、本体ボディ等には、上記の文字表記はしておりませんのでご注意ください。

- ① ドボン釣り専用(中通し/外通し)流れ用タイプになります。* バランスドボンでも使用可
- * 河川等流れを伴う釣り場向きですが、ウネリ等が発生する山上湖でも威力発揮します。
- ② トップ形状(パールトップストレート / 2.3mm 径仕様) + ソリッド(ストレート/1.0mm 径仕様)
- * トップ付け根にハカマを付け強度を取ってます。
- * パールトップとソリッドを組み合わせたハイブリッドタイプ。
- ③ 「3枚合わせ仕様」により強力「浮力」を維持してます。
- ④ 類い稀な「形状」で他の浮きには出せない「アタリ」を演出します。
- ⑤ 「上下」共に動く絶妙なバランス設計になってます。
- * Mania シリーズは「グラン鉤 / がまかつ鉤 / オーナー鉤」を使用し設計しております。

以下に [Mania Dobon GP HType - 煽] の標準的な使用方法に付いて記載します。

1. 銘 柄 : Mania Dobon GP HType 煽

[* 印字表記 / Mania Dobon GP 煽 / M. Dobon GP 煽 / ドボン釣り専用ハードタイプ]

2. 用 途 : 巨べら釣り専用流れドボン釣りハードタイプ(バランスドボン兼用)

3. 仕様

- (1) ボディ:孔雀羽根 3 枚合わせ / 10.0mm ~ 10.2mm (仕上り径)
- (2) ソリッド脚 : 長さ 9.5cm ~ 12.5cm / 差込部 2.3mm (仕上り径) (2.5mm 径仕様)
- (3) トップ:ソリッド 1.0mm 径 + パールトップ / 2.3mm 径 ストレートタイプ (A:5.5cm / B:8cm)
- (4) サイズ: 3 タイプ (ボディ / 7cm / 8.5cm / 10cm)
トップ長さ (21.5cm / 24.5cm / 27.5cm)

4. 使用方法

通常使用時、ゆっくりと沈みきるオモリで調整し「エサ」を付けた状態で、水面等が穏やかな場合、パイプトップ部 (A:8cm / B:5.5cm) が 2~3 目盛り出てる状態が基本になる。又、河川等の流れがキツイ釣り場・或いはシモリが発生する釣り場では、グラス部にてエサ落ちを取り余裕持たせれば、流れの強い釣り場でも威力を発揮します。又、湖面がウネリ等荒れる山上湖での釣りにも適しております。

* 注 / バランスドボン時には、板オモリ使用し「トップ付根」迄沈め「遊動オモリ」を付けて釣りをスタートする。尚、その時々で「遊動オモリ」の重さ(号数等)を変更して対応して下さい。

* 使用する「条件等」により、エサ落ちを変更して下さい。(バランスドボンでも使用可能です)

* 流れを伴う河川にて「ドボン等」を希望の場合「Mania Dobon GP 煽SG」と使い比べてみて下さい

* 弱流等にて「ライトドボン」を希望の場合「Mania Dobon PP 颯」or「Mania Dobon PP 颯G」をご使用下さい。

* 浅瀬・弱流等にて「バランスドボン」を希望の場合「Mania Dobon GP 煽S」をご使用下さい。

* 深場やウネリ・激流等にて釣りを希望の場合「Mania Dobon PC 嵐SP」をご使用下さい。

* 尚、カンザシ浮きと違いトップ部をハイブリッド化した事により「強い流れ」にも使えます。

(但し、通常の河川で使用する場合、使うオモリを軽めにする事をお勧めします)

* 馴染み幅は使用する「ハリ等」の大きさにより異なります。

5. 使用する「道糸」「ハリス」「ハリ」「オモリ」等の目安

> 道糸 / 1.5号以上

> ハリス 0.8号以上

> ハリ号数 / がまかつ(ギガボトム・ボトムマスター・グラン) * 他のメーカーでも可

> ジョイント部は「マルカン」や「スイベル」を推奨

> 板オモリ [0.25mm ~ 0.35mm厚] * 薄い板オモリですとトラブルの原因になります。

> ゴム管 / 各メーカーサイズ(大)をご使用下さい。

上記は、あくまで標準的な使用方法です。ケースにより上記と違った使用方法が有るかと思えます。
又、全て「手作り」の為、同じ号数タイプで有っても全て同径では御座いません。予めご了承下さい。

6. ハリのサイズとハリスの長さ（お勧めの大きさや長さの目安）

ハリス [短ス / 15cm ~ 30cm 程度] [長ス / 30cm ~ 60cm 程度]

* 通常「通し仕掛け」のハリスの長寸は、短ス 20cm / 長ス 35cm が基本。

又、段差も「15cm」が基本ですが流れが等が伴う場合、広げる事も有効です。

* 最大、長スは「80cm ~ 100cm」にする事が御座います。

又、仕掛け等は、ご自身の愛用されてる物で大丈夫ですが、感度を最大限に上げるので有れば

「巨べら師養成所 / ドボンを極める!」ページを参照下さい。

* 「ライトドボン」「バランスドボン」にて釣りたい場合も、下記のページに詳細が記載して御座います。

⇒ <https://www.big-hera.net/dobon/>

「巨べら師養成所 / 片金を極める!」ページを参照下さい。

* 「ハリスオモリ」にて釣りたい場合も、下記のページに詳細が記載して御座います。

⇒ <https://www.big-hera.net/katakin/>

最後に「外通し釣り」をする際は、ナス型オモリを使用して頂き種類としては
「0.3 / 0.5 / 0.8 / 1 / 1.2 / 1.5 / 2 / 2.5 / 3」号等 をご利用下さい。

[補 足]

Mania シリーズの各銘柄は、何度も試釣し扱い易くする為にテストを重ねました。

そんな「巨べら専用浮き - Mania」が、皆さんの「巨べら釣り」において役立つ最高のアイテムになる事を心より願っております。

= 注意事項 =

Mania シリーズ は、巨べら釣り専用浮きの為、意図的に「浮き」自体に「浮力」を出してます。故に
[細仕掛け] 等に対応致しておりません。上記記載の仕掛け以下でのご使用は、トラブルの原因になりますので決してご利用にならないで下さい。

追 伸

現在、YouTube にて「へらマニア - Mania」チャンネルを開設し「マニア実釣動画」や「仕掛けセッティング動画」「Mania Monitor 動画」等を随時更新中です。又「Mania 浮き」を使用したモニター動画

も発信中です。ご興味のある「浮き」が御座いましたら、是非・YouTubeにて「へらマニア」チャンネルを閲覧下さい。そして「チャンネル登録」も宜しくお願い致します。

こちらのURL からぜひチャンネル登録をお願いします。

https://www.youtube.com/channel/UCJMkycVOYy6i6ZEMeYjTSjg?sub_confirmation=1

巨べら専用浮き - Mania
製作者 へらマニア / 稲川 理